

社会保険労務士からの三方一両得だより

令和5年10月20日 第169号

宇都宮の謎解きイベントお勧めです

LRT 開業記念として、「宇都宮まちあるき謎解きイベント」が開催されています。宇都宮駅の東側と西側で別々の冊子を現地で入手する必要があり、冊子さえあればあとはスマートフォンに登録することで、イベントを完了することができます。実際にあちこち足を運ぶ必要があると思っていたのですが、まあ車が無い方などでは大変でしょうから仕方がないのかもしれませんが。東側は宇都宮テラスで、西側はスタンダードベイカーズで入手しました。



最初の問題から自力で解くことができず、謎解きのテレビ番組をたまに見ている妻にヒントを貰って正解にたどり着きました。全13問を解くのにはだいたい半日かかりましたが、非常に楽しかったです。PRが足りていないのか、10月中旬で参加者はわずか500人です。よく出来た問題がいくつもありますので、皆さんもチャレンジしてみてください。無料です。冊子の入手場所はいくつかありますので、ネットで検索してみてください。

せっかくスタンダードベイカーズに行ったので、朝食をいただきました。以前利用した時に大変おいしかったのですが、コロナでずっと朝食は休んでいたようです。土砂降りでお客さんが少なかったため、紅茶を3回お替りしながら問題をずっと解き、帰りに硬い硬いバケットを購入して、大満足の休日を過ごすことができました。



これで1100円、コスパ良し。



立ったまま喰われていきます。

我が家の畑
今年初めて秋採りのトウモロコシを植えてみました。収穫前には涼しくなるので天敵の蛾の被害が出にくい。防虫ネットを囲む必要がないとのことだったので、今年はいつまでも暑かったためか蛾が大量発生して、ぼこぼこにやられました。それでも何本かは採れそうだったので、収穫直前に何かの動物に襲われました。夏採りも、防虫ネットを張って置かなければ、やられていたのかも知れません。たいぬきかな？

増加する「ビジネスケアラー」と介護離職防止対策

以前からたびたびお伝えしていますが、従業員さんの家族に介護が必要になっても、決して会社を辞めさせないで欲しいのです。社会との接点がなくなったり、収入が途絶えたりと、失うものがあまりにも大きく、何とか退職させないように引き留めていただければと思います。もちろん会社にとっても、業務に習熟したベテランを失うのは大きな損失となります。新たに穴埋めの従業員を採用し、教育する手間とコストは大きなものです。そもそも採用できるか、まじめに働いてくれるかも未知数です。介護離職を防止する助成金もあります。詳細の説明をご希望の方は、お気軽にご連絡ください。



「ビジネスケアラー」とは、仕事をしながら家族等の介護を行う人を指す言葉で、経済産業省によると、2030年をピークに318万人に達すると推計されています。また、これによる経済損失は約9兆1,792億円にのぼるともいわれています。

厚生労働省は、会社員が家族等の介護で離職するのを防ぐ目的で、企業向けの指針をまとめると発表しました。この指針には、企業が介護休業や休暇制度、介護保険サービス等について対象従業員に周知させたり、外部の専門家と連携し、介護事業所に提出する書類作成を肩代わりしたり、相談窓口を設置したりと、従業員の介護離職を防ぐ取組みを促す内容が盛り込まれる予定です。

育児・介護休業法に基づいて、既に休業・休暇制度を設けている企業が大多数だとは思いますが、従業員に周知されていなかったり、運用がうまくいっていないかったりするケースもあるようです。今年度中にも、介護離職防止の企業向けガイドラインが整備される予定ですので、自社の制度を改めて確認してみてください。

雇用保険手続における事業主印の押印がすべて廃止されました

厚生労働省関係の手続きにおいてもほとんどの手続きについて、既に廃止済みとなっていました。雇用保険手続のうちの一部では押印が存続していました。今年の10月から、それらについてもすべて押印が不要となりました。